

平成28年度 第1回理事会議事録

会議名 公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

平成28年度 第1回理事会

開催日時 平成28年 5月26日(水) 18時30分～20時00分

開催場所 北九州市立東部障害者福祉会館 研修室6AB

理事現在数及び定足数

現在数 13名、定足数 7名

出席理事数 10名

(本人出席) 柴田泰博、竹田英樹、中谷英雄、香田小茅、吉松政春、福山耕輔、古賀由美子、
林 芳江、有延忠剛、森 聖子

(欠席) 大串信義、若松健二、下田俊

(監事出席) 吉田秀樹、眞木省三

(事務局) 安藤 薫(西部障害者福祉会館長)、藤岡 保(芸術文化応援センター長)

松本大史(身障協会事務局長)、櫻木奈緒子

議案 第1号議案『平成27年度 事業報告について』(承認事項)

第2号議案『平成27年度 決算報告について』(承認事項)

第3号議案『理事候補者の選定について』(承認事項)

第4号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

会議の概要

1. 開会のことば

松本事務局長から、理事定数13名に対し出席理事10名により定款第35条の規定に基づき理事会が成立することを報告した。続いて、同事務局長から本会議の議事進行及び議案資料について説明があった。

2. 理事長あいさつ

柴田理事長から、本日の出席に対する謝辞と併せて議案の審議についてお願いの挨拶があった。

3. 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき柴田理事長が議長となり、議案の審議に移った。

(1) 第1号議案『平成27年度 事業報告について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長、藤岡センター長から、平成27年度 事業報告書(別紙資料)について説明を行なった。その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(2) 第2号議案『平成27年度 決算報告について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、安藤西部会館長から、平成27年度 財務諸表(別紙資料)及び平成27年度決算の概要(別紙資料)、平成27年度決算説明資料(別紙資料)に基づき決算について説明があり、眞木監事より監査報告の結果、会計について正確に処理され誤りのないことの報告があった。その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(3) 第3号議案『理事候補者の選定について』(承認事項)

松本事務局長から、現理事である、社会福祉協議会から推薦の下田 俊理事の異動による辞任にともなう補欠理事の選定が必要との説明があり、別紙資料を基に候補者の紹介を行なった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(4) 第4号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

松本事務局長から、評議員会の招集について、下記のとおり日時、議案等の説明があった。その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

日時:平成28年 6月15日(水) 18時30分～

会場:北九州市立東部障害者福祉会館 研修室6C

議案:平成27年度決算報告について、理事の選任について

4. 報告事項

松本事務局長より、以下の4点についての報告があった。

- ・若松健二理事から一身上の都合により、辞任届の提出があった。
- ・遊休財産を運用している投資有価証券(満期保有目的)について、時価評価額で約400万の利益が出ている状況だったことから、理事長決裁により満期途中で売却をした。
- ・障害者差別解消相談コーナーが設置されたことに伴い、協会から北九州市へ職員を1名出向させている。
- ・変更認定申請の手続き上、本来公益事業1に計上すべき人件費を、認定がされるまでの間、法人会計に計上した予算を作成していたが、県から公益事業1に計上した予算で再度提出をお願いしたいと依頼があったことから、補正予算を行なう必要が出たこと。6月上旬に書面決議にてこの件の議案を送付する。

5. 議事録署名理事

議長より、本会の議事録署名を代表理事2名(柴田理事長、竹田副理事長)、監事2名(吉田監事、眞木監事)が行なうことで確認した。

6. 閉会のことば

議長から、本日の議案の審議等に対して謝辞があり、20時、第1回理事会を終了した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は記名捺印する。

平成28年 6月16日

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

議事録署名人

代表理事

柴田泰博

代表理事

竹田英樹

監事

眞木省三

監事

吉田秀樹